きずな

1999.8　No.13

静岡県溶接工業協同組合
㈳日本溶接協会静岡県支部

暑中お見舞申し上げます

平成十一年八月

盛夏

写真提供：副理事長　三浦俊夫氏

きずな

1999.8 No.13

1 挨　拶
理事長　梶本忠恒

2 第6期 通常総代会開催

4 平成11年度
静岡県溶接技術競技大会開催

7 特　集
検定試験受験のために　No.9

13 防じんマスク 適正な装着・使用方法で
第5次粉じん障害防止対策推進運動

16 防犯の手引き（役立てて下さい）
静岡中央警察署産女駐在所提供

18 教育情報事業
各種セミナー開講

20 作業改善の支援
事業主団体等労働時間短縮自主点検事業終る

25 コーナー
会社紹介　No.8

29 INFORMATION

表紙写真：平塚・七夕祭
提　　供：三浦俊夫氏

挨　　拶

生き残りの道は差別化戦略
いまこそ　集団指導体制の強化

理事長　梶本忠恒

第６期通常総代会を迎えるにあたりまして一言ご挨拶申し上げます。

景気環境は、特に我々の業界に日差しは当たらず依然として低迷、なかなか浮上出来ない厳しい状況に置かれていますが、この様な不況下にあっても、業種を問わず増収増益をあげている企業もあります。

これらの企業が、どの様な経営をやっているのか調べてみると、次の５項目に集約されると思います。

まず第１には、リストラを積極的に進めている企業であります。単なる減量経営ではなく、企業体質の強化を常に図っているからであります。中国の言葉に**‘名将’**とは、上手な退却が出来る将軍であるとされています。その国が繁栄するのは攻撃、退却のタイミングをうまく捉えたところにあり、まさしく企業の成長はこの事であろうかと考えます。

その意味でもリストラを積極的に進めるべきであろうと思います。

第２には、差別化戦略をいかに成功させるかであります。実態は非常に難しい問題でありますが、我々中小企業にあっては、(1)品質、(2)価格、(3)技術・技能、(4)顧客第一主義、(5)営業力、(6)情報、(7)生産性の差別化であります。この生産性向上につきましては、当組合も30パーセント生産性向上で側面支援をしてきたところでありますが、この差別化は非常に大事なことであろうかと思います。

第３には、‘革新的’社内雰囲気を創る事であります。従業員に**「危機意識」**を持たせ創造的な雰囲気を高め、常に考えて行動する職場創りが大切であります、**「意識の無い所に改革無し」**に尽きます。成長する企業は、整理整頓が行き届き、チリ一つ無い職場環境のなかで作業改善が図られ大巾に生産性向上を達成させています。整理整頓・作業改善がいかに重要であり、基本であるかが分かります。

第４には、開発の連携であります。中小企業には単独開発はおのずと限界があります。それぞれの企業の持つ経営資源を多角的連携強化によって**‘戦略的企業連携’**の効果で製品開発を図っていくことも必要であります。

第５には、教育の重要性であります。従業員の教育を重要視して、熱心に取り組んでいる企業が成長しています。

最近、協同組合などの集団が軽視され不要論の風潮もあります。親企業が、下請け集

第６回通常総代会開催

団など不要と言われている事も事実であり、地域の協同組合にもその傾向があります。

私は、今こそ、集団価値を一層高めなくてはならないと、声を大にして言っているのは、いま申し上げたような事を実行するにしても、個々の企業の力では出来にくい難しい項目であるからです。

要するに、集団指導体制を強化し、その効果を狙わなければならないからです。その意味では、当組合は溶接技能者資格取得の為の教育など特色がある内容を持っていますが、本年度は、組合員皆様の側面指導として、生産性を高めるための意識改革のセミナー等積極的に進めていき、そのことにより集団の存在価値が高まるものと考えます。

この様な時代なればこそ意義ある集団として、また、皆様方のお役に立てるような集団を目指して行きたいと考えています。今後とも一層のご指導ご協力を切に希望し、挨拶にかえさせて頂きます。

難局を克服し　更なる躍進へ
第６期通常総代会終る

平成11年５月27日(木)静岡グランドホテル中島屋に於いて、静岡県溶接工業協同組合・第６期通常総代会が総代はじめ、来賓ご臨席のもとで開催された。

増田副理事長の開会の挨拶、梶本理事長の挨拶につづき、定款にもとづき本総代会の議長に梶本忠恒氏が選出された。

議長より「中小企業組合法及び当協同組合定款第41条の規定により、本総代会が成立している」ことが報告され、第１号議案・平成10年度事業報告書承認の件をはじめ第７号議案・加入手数料の額決定の件に至る７議案の上程並びに審議に入った。

溶接技能者評価試験を主たる事業としている当組合は、設立４年目を迎え集団の利点を生かし、補助金による労働時間短縮自主点検事業及び全国中央会・広域技術研修支援事業取組みの報告。

平成11年度も引き続きこれら教育情報事業を更に進展すべく事業計画等の上程議案は、

第６回通常総代会開催

全て原案どおり可決承認された。

総代会に引き続き、去る３月28日(日)ポリテクセンター静岡に於いて開催された平成11年度静岡県溶接技術競技大会の表彰式が行われ、最優秀静岡県知事賞をはじめとしたそれぞれの入賞者に表彰状と記念品が授与された。

表彰式終了後、本大会審査委員会より渡邊芳男委員長が、大会の講評と本年10月に福岡県で開催される第45回全国溶接技術競技会へ派遣される静岡県代表選手３名の氏名が発表された。

ご多用のところ本席にご臨席を賜った来賓皆様方の紹介と、代表して静岡県議会議員（静岡県機械金属工業協同組合連合会・顧問議員団代表）の天野一様並びに（社）日本溶接協会・中部地区溶接技術検定委員会、玉置維昭委員長よりそれぞれご祝辞を頂き、第６期通常総代会並びに表彰式を滞りなく終了した。

席を移した懇親会では、静岡県中小企業調査研究機構専務理事の高塚篤様よりご祝辞を頂き、検定委員会幹事の杉山卓之輔様のご発声で乾杯。しばし懇親の一時を過した。

祝辞を述べられる
天野　一県会議員

祝辞を述べられる
玉置維昭検定委員長

総合司会の北島事務局員

平成11年度溶接技術競技大会開催

泣き笑いの一瞬!!

全国大会出場目指し熱戦

平成11年度静岡県溶接技術競技大会開く

半自動溶接の部・競技開始

（社）日本溶接協会静岡県支部並びに静岡県溶接工業協同組合主催。静岡県並びに日溶接・中部地区溶接技術検定委員会後援による平成11年度静岡県溶接技術競技大会が、去る３月28日（日）ポリテクセンター静岡に於いて開催された。

今秋は、第37回技能五輪全国大会が、「ふじのくに鍛えた技の夢発信」をスローガンとして、当静岡県で開催される。

これを契機として、青年技能者の育成。産業の発展を支えるモノづくりの為の技術・技能水準の向上。技能を尊重する社会の実現をめざす等。技能の重要性・必要性をアピールされる意義ある大会であり、恒例となっている本大会においても、

平成11年度溶接技術競技大会開催

その相乗効果を期待するものである。

開会式に於いて、渡邊芳男審査委員長が「不況下の厳しい中、それぞれにリストラなど行われ、自分をアピールすることが重要になってきている。この機会を活用して、優秀な成績を収めて、選手諸君の会社に対して自分をアピールしてほしい」と述べられた。

アーク溶接の部9名、半自動溶接の部16名の参加者は、午前9時、静岡県の溶接技能ナンバーワンの座を巡って技を競う、熱い火花を一斉に飛ばした。

開会式の模様

平成11年度　静岡県溶接技術競技大会入賞者

◇アーク溶接の部

最優秀賞	静岡県知事賞	植田康正	㈱日立空調システム
優秀賞	㈳日本溶接協会中部地区溶接技術検定委員長賞	森　裕次	㈱日立空調システム

◇CO_2半自動溶接の部

最優秀賞	静岡県知事賞	田中光則	㈱日立空調システム
優秀賞	㈳日本溶接協会中部地区溶接技術検定委員長賞	山下大輔	東海旅客鉄道㈱浜松工場
優良賞	静岡県溶接工業協同組合理事長賞	伊藤健一	日本鋼管㈱清水製作所
優良賞	同上	菅　俊美	㈱ケーイーコーポレーション
優良賞	同上	工藤隆二	㈱飯塚工業所

平成11年度溶接技術競技大会開催

全国大会派遣者を発表する渡邉委員長

勝ち抜いた栄冠

全国大会へ三名派遣

第四十五回全国溶接技術競技会
十月・福岡県

（社）日本溶接協会主催の平成11年度、第45回全国溶接技術競技会は、本年10月23日（土）24日（日）に福岡県「北九州国際会議場」並びに「㈱高田工業所・研修センター」に於いて開催される。

静岡県代表として、アーク溶接の部に植田康正さん、CO_2半自動溶接の部に田中光則さん（㈱日立空調システム）と、同じくCO_2半自動溶接の部に山下大輔さん（東海旅客鉄道㈱浜松工場）の３名を派遣することに決定した。

３名は、去る３月28日に実施された、平成11年度静岡県溶接技術競技大会に於いて、栄えある全国大会出場権を獲得されたものであり、更なる精進に務め、静岡県代表として、上位入賞を期待するものである。

アーク溶接部門

植　田　康　正　さん

㈱日立空調システム

CO_2半自動溶接部門

田　中　光　則　さん

㈱日立空調システム

CO_2半自動溶接部門

山　下　大　輔　さん

東海旅客鉄道㈱浜松工場

特集　検定試験受験のために　No.9

Ⅰ　日溶協　ＪＡＢ認定を取得

平成11年３月９日付

Ⅱ　受験者への情報開示

溶接技能者評価試験の合否

Ⅲ　サーベイランス

「業務従事証明」記入注意

Ⅳ　ステンレス鋼溶接テキスト改訂

学科試験問題・本年10月改訂

Ⅴ　合格認証・サーベイランス料金改訂

合格認証　　12月１日発行より
サーベイランス　　10月31日有効から

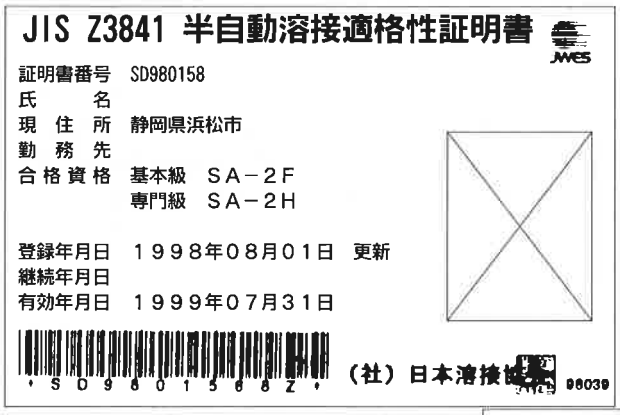
(社)日本溶接協会　ＪＡＢ認定を取得
権威ある国際性の高い要員認証制度

(社)日本溶接協会は平成11年３月９日付でＪＡＢ（日本適合性認定協会）から日本で初めて国際規格ISOに対応した要員認証機関の認定を取得しました。

溶接技術者・溶接技能者に関するわが国唯一の基本的な資格として産業界に幅広く浸透し、長い歴史と実績を持つ日本溶接協会の資格認定制度が今回の認定により、さらに国内で公に公平性、透明性、普遍性および統一性を持つ、より権威ある国際性の高い要員認証制度であることが認められ同時に、これによってISO品質保証体系の一環に組み入れられることになった。

認定を受けた範囲は、日本溶接協会が認証する溶接技術者（適用規格ISO14731）及び溶接技能者(同JISZ3801手溶接、3805チタン溶接、3821ステンレス溶接、3831プラスチック溶接、3841半自動溶接、3891銀ろう付）であり、資格取得者には日本溶接協会からJABのロゴマーク入りISO認証溶接技術者・溶接技能者適格性証明書が発行される。

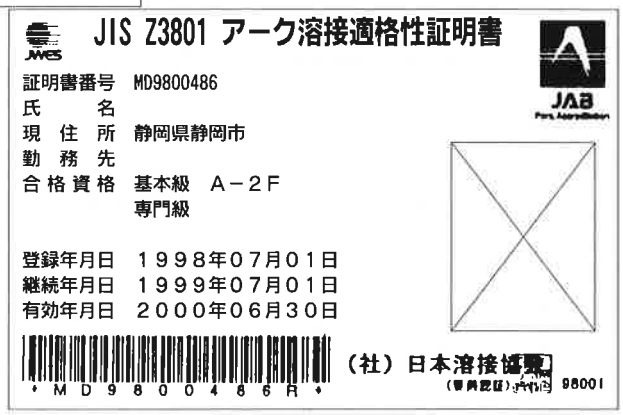
尚、溶接技能者は４月から溶接技術者については８月からの資格取得者に対して交付される。


JIS Z3841 半自動溶接適格性証明書

証明書番号　SD980158
氏　　名
現 住 所　静岡県浜松市
勤 務 先
合格資格　基本級　SA－2F
　　専門級　SA－2H

登録年月日　１９９８年０８月０１日　更新
継続年月日
有効年月日　１９９９年０７月３１日

＊ＳＤ９８０１５８Ｚ＊　（社）日本溶接協会　98039


JIS Z3801 アーク溶接適格性証明書

証明書番号　MD9800486
氏　　名
現 住 所　静岡県静岡市
勤 務 先
合格資格　基本級　A－2F
　　専門級

登録年月日　１９９８年０７月０１日
継続年月日　１９９９年０７月０１日
有効年月日　２０００年０６月３０日

＊ＭＤ９８００４８６Ｒ＊　（社）日本溶接協会　98001

評価試験結果の問い合せ内容は検定委員会へ

溶接技能者評価試験の結果（内容）につき問い合せがありますが、機密保持管理の観点から、県支部が直接対応できることは、「合格」か「不合格」だけの対応です。

「合否通知後」の①学科試験の得点。②実技試験の判定結果（外観試験・曲げ試験等の結果）の問合せについては、全て検定委員会が対応致します。

「溶接技能評価試験に関する情報開示の可否」を参照。

問合せ先　(社)日本溶接協会　中部地区溶接技術検定委員会

ＴＥＬ　０５２－６１３－２０８１

溶接技能者評価試験に関する情報開示の可否

情報の種類		情報開示の可否及び相手先		応対者		備　考
		可否	相手先	地区	支部	
1．受験者に関する情報（個人情報）		否	—	—	—	
2．評価試験結果	**合否判定結果**	**可**	**受験者及びその雇用者**	○	○	**・支部は、地区から送付された「合格者名簿」で応対する。**
	学科試験結果（得点）	可	受験者のみ（申請者等の代理人を含む）	○	—	・答案そのものは開示できない。
	学科試験答案の閲覧	否	—	—	—	
	実技試験結果 ・外観試験結果 ・曲げ試験等の結果	可	受験者のみ（申請者等の代理人を含む）	○	—	
	試験片の閲覧	可	受験者のみ（申請者等の代理人を含む）	○	—	・評価員の立会を要する。
3．登録者に関する情報	個人情報	否	—	—	—	
	登録者の氏名、登録番号、認証範囲、有効期間	可	外部の組織又は個人	○	—	

サーベイランス手続きのための業務従事証明の記入について

サーベイランス手続き（従来の継続試験）の理解と徹底を図るために「業務従事証明の記入について」注意事項を纏めました。

特に、個人営業者又は経営者自身が、サーベイランス手続きをする場合で、請負先から業務従事証明が受けられないときは、「業務従事記録」欄に従事期間とその作業名を記入して、静岡県支部に提出すれば、支部の責任者が証明者となります。

この業務従事証明は、あなたが取得した資格に適用される規格（JIS、WES）の要求事項を、継続して満足していることを確認するためのものですから、注意事項をよく読んでから所定の事項を記入、捺印し「○○溶接適格性証明書」を同封の上速かに提出して下さい。

業 務 従 事 証 明

［申請者記入欄］

サーベイランス申請日：平成　年　月　日 サーベイランス申請者の氏名：　　印 住　所：	勤務先： 所在地：
適格性証明書番号： 有効期限：	取得資格：

申請者は、次の事項について回答してください。 （“はい”又は“いいえ”を丸で囲む。）	
① 申請日から過去1年間の間に、連続して6か月を越えて溶接作業に従事しなかったことがありましたか？ （“はい”の場合、溶接作業に従事しなかった期間を記入してください。） 平成　年　月　日～平成　年　月　日	はい／いいえ
② 申請日から過去１年の間に、貴方が担当した溶接作業の結果によって解雇あるいは契約解除等を受けたことがありましたか？	はい／いいえ
③ 申請日から過去１年間の間に、あなたが担当した溶接作業に関して苦情を受けたことがありましたか？（“はい”の場合、認証委員会が苦情の内容を審議し資格継続の可否を決定しますので、苦情の概要を以下に記入してください。）	はい／いいえ

【注意事項Ⅰ】
1．左記①は、あなたが引続き溶接作業に従事していることを確認するものです。もし、連続して６ヶ月以上溶接作業を行っていなかった場合、資格継続のためには実技試験を受ける必要があります。
（注）一定の雇用先でなく、その都度、作業を請け負っている方は、その都度、作業場所の責任者等から業務従事証明を受けて下さい。（注意事項Ⅱの３参照）
2．左記②は、あなたが行った溶接作業の結果が適切であったことを確認するためのものです。
3．左記③は、あなたが行った溶接作業について、雇用主とか請負先などから苦情を受けたことがあったかどうかを確認するものです。
苦情の内容が、当該資格の適格性を損なうと判断された場合には、実技試験を受ける必要があります。

［証明者記入欄］

本従事証明が事実と相違がないことを証明します。
また、申請者との間で相互に業務従事証明の証明者となったことはありません。

証明者氏名：　　印
証明者住所：
証明者勤務先及び所在地：

【注意事項Ⅱ】
1．証明者記入欄は、勤務先の責任者等から証明を受けて下さい。
（注）証明者氏名欄は個人名を記入して下さい。なお、証明者住所と証者勤務先所在地はいずれか一方を記入することで結構です。
2．サーベイランス申請者と証明者は、お互いが証明者になること（互いに業務従事証明を証明しあうこと）はできません。
3．個人営業の方又は経営者自身がサーベイランスを受けるときは、仕事をした都度、請負先の会社、工事場所等の責任者から証明を受けて下さい。
（この場合の用紙は、○○地区溶接技術検定委員会へ請求下さい。）

申請者が特定の雇用関係を有していない場合、あるいは自営の場合には、下表に記入する。

業務従事記録	従事期間（年月日）	作　業　名
	H　．　．～H　．　．	
	H　．　．～H　．　．	
	H　．　．～H　．　．	
	H　．　．～H　．　．	

【注意事項Ⅲ】
・個人営業者又は経営者自身がサーベイランスを受ける場合で、事情により、請負先から業務従事証明が受けられないときは、「業務従事記録」欄に従事期間とその作業名を記入し、その証拠となる文書（契約書、注文書及びこれに類するもののコピー）を付けて、提出して下さい。

防じんマスク
着用者自身がその必要性を理解
第5次粉じん障害防止総合対策

粉じん障害を防止するためには、職場に粉じんを発生させないことがベストであるが、局所排気装置を用い、粉じんを除去することを第一に考える必要があります。

しかし、これらの改善措置は多くの費用とエネルギー消費が伴ないます。

粉じん障害を防止する上で即実行できる最も有効な方法は、呼吸用保護具の着用でありますが、通常、粉じん作業に使用される一般的なものとして、防じんマスクがあります。防じんマスクは、労働省が行う型式検定に合格したものでなければなりません。

費用も手軽で最も多く使用されている防じんマスクについて、その使用上の注意点を次に上げます。

どんな防じんマスクであってもそれを着用しない時より呼吸が苦しくなる。

従って、着用者自身が、その必要性を理解していないと継続して着用することは難しくなる。

又、確実に使用することによってその効果が期待できるものであるが、たとえば粉じん捕集効率（マスクが粉じんを捕らえる割合）が99.9%の高性能マスクでも、着用している時間が、その作業の半分しかなければ、捕集効率50%のマスクを使用していることと、同じになってしまう。

平成8年に労働省から「防じんマスクの選択、使用等について」と題する通達が出された。これには、防じんマスクを使用する上での基本とすべき内容が、最新の知見を踏まえて述べられている。

以下、これに基づいて特に重要と思われる事項を列挙する。

1．防じんマスクの選択に当っての留意点

(1) 型式検定合格品を使用すること。

(2) 着用者の顔面に合った形状及び寸法のものを選ぶこと。顔面とマスクの密着が悪いとそこから粉じんが侵入し性能が発揮できない。

(3) 作業の内容を考慮し、マスクの重量、呼気及び排気抵抗が、その作業に適したものを選ぶこと。

(4) 粉じん濃度が高くなる場合は、できるだけ粉じん捕集効率が高く、排気弁の動的漏れ率が低いものを選ぶこと。

(5) 粉じんの種類、濃度などを考慮し吸気抵抗上昇値の適したものを選ぶこと。メーカーカタログ等に吸気抵抗上昇率が記載されており、高いほど使用限度時間は短くなる。

2．防じんマスクの使用に当たっての留意点

(1) 防じんマスクは、酸素濃度18%未満の場所では使用してはならない。又、有害なガスが存在する場所においても使用してはならない。

防じんマスク　適正な装着・使用方法で

皮膚に湿疹等をおこす恐れがある場合で、かつ、面体と顔面との密着性が良好であるときは、この限りではないこと。

③着用者のひげ、もみあげ、前髪等が面体の接顔部と顔面の間に入り込んだり、排気弁の作動を妨害するような状態で防じんマスクを使用すること。

(2) 事業者は、衛生管理者、作業主任者等の労働衛生に関する知識、経験を有する者のうちから、各作業場ごとに防じんマスクを管理する保護具着用管理責任者を指名し、適正な着用、取扱方法について必要な指導を行わせるとともに、防じんマスクの適正な保守管理に当たらせる。

(3) 使用中に息苦しさを感じた場合、ろ過材（フィルター）を交換すること。使い捨て式防じんマスクは、息苦しさを感じた場合、又はマスクに表示されている使用限度時間に達したものは破棄すること。

(4) 事業者は、防じんマスク着用者に対し、適正な装着方法、使用方法について十分な教育や訓練を行うこと。

(5) 事業者は防じんマスクを使用させるときは、その都度点検を行わせること。

(6) 次のような着用は行わないこと。

①タオル等を当てた上から防じんマスクをすること。

②面体の接顔部に「接顔メリヤス」等を使用すること。

但し、防じんマスクの着用によって

3．防じんマスクの保守管理上の留意点

(1) 予備の防じんマスク、ろ過材その他の部品を常時備え付けておくこと。

(2) 防じんマスクの手入れについて

①面体、吸気弁、排気弁、しめひも等については、乾燥した布片又は軽く水で湿めらせた布片で、付着した粉じんや汗を取り除くこと。また、汚れの著しいときは、ろ過材を取り外した上で面体を中性洗剤等により水洗すること。

②ろ過材は、よく乾燥させろ過材上に付着した粉じん等が飛散しない程度に軽くたたいて、粉じん等を払い落すこと。尚、粉じんを圧搾空気等で吹き飛ばしたり、ろ過材を強くたたくなどの手入れは行わないこと。

ろ過材には水洗して再生使用できるものと、水洗すると性能が低下したり破損したりするものがあるので取扱説明書等の記載内容を確認すること。

防じんマスク　適正な装着・使用方法で

③防じんマスクの性能は、ろ過材が新品の場合であり、一度使用したろ過材を手入れして再使用する場合は新品時より粉じん捕集効率が低下していないこと及び吸気抵抗値が上昇していないことを確認して使用すること。

(3) 次の場合には、防じんマスクの部品を交換し、又は破棄すること。

①ろ過材について、破損した場合、穴があいた場合、又は著しい変形を生じた場合。

②面体、弁等に変形又は粘着性が認められた場合。

③しめひもについて破損、伸縮不良の状態が認められた場合。

(4) 保管に当たっては、直接日光の当たらない場所に専用の保管場所を設け、管理状況が容易に確認できるようにすること。また、ろ過材の交換日等を記録する管理台帳も整備すること。

粉じん障害は、通常、長期間の粉じん曝露によって生じる。じん肺などの粉じん障害を防ぐことは極めて大切。

このためにも呼吸保護具を有効に活用することを切望する。

「溶接ニュース」
98-9-22　No2299より引用

安い掛金で　大きな安心

中小企業の

自動車共済

大丈夫ですか!!

そのときあなたには事故のなやみを
一緒に解決してくれる人がいますか!!

共済制度は、営利を目的とせず加入者の安全と利益を計るための互助組織です。この自動車共済は、昭和30年中小企業等協同組合法に基づいて設立され、国（通産省）の監督・指導のもとで運営されています。

◆自動車共済の種目…対人賠償・対物賠償・搭乗者障害・車両・まごころ賠償

事故処理　専門の職員が解決まで示談交渉を行います。

有利な条件　①夜間や祝祭日でも24時間事故の受付、相談窓口を開設
②共済金の請求手続きがかんたん
③他社の無事故割引を継続して適用
④他社に比べて掛金がわり安

関東自動車共済(協)

●東京本部　日本橋堀留町（自動車共済ビル）
●神奈川県本部　横浜市中区北仲通（中小企業共済会館）

静岡支部－静岡市本通6-1-10（プロパン会館）
☎054-254-2668㈹
沼津支部－沼津市高島本町4-1
☎0559-26-8822㈹
浜松支部－浜松市東伊場2-7-1（浜松商工会議所）
☎053-452-4696㈹

静岡中央警察署　産女駐在所　提　供

の俺様が入るのをあきらめたのは！こんな家だ！

この内容は、県下のある警察署員が逮捕した犯人の男が、防犯のためにと告白したものです。

男は大ドロボー。行動範囲は、茨城、千葉、神奈川、愛知、三重、岐阜、滋賀、岡山、徳島、静岡と10県下に及び、犯行件数は200件余りでした。当たり前のことですが、なるほどというものがあります。

我が家、会社の事務所等防犯のために役立てて下さい。

俺はプロのノビ師（深夜に人の家に忍込んでお金を盗むドロボーのこと）だ。
捕まらないように「暗と明り」に随分気を遣った。
こんな家だけは、入らなかったよ…。

後悔先にたたず　家族で再点検

センサーライト等の防犯装置が取付けられている家

深夜の庭に入るとパッとセンサーが感知し、ライトの明かりがついてびっくりして逃げたこともある。

こんな家は、家の中にも防犯装置があると思ってあきらめた。

部屋に明かりがサンサンとついている家

こんな家はまず避ける。家の人が必ず起きているものと判断した。

豆電球がついている家は、家族がトイレ等に行く時の明かりであり、寝ていると判断してドロボーに入った。

飼い犬のいる家

ドロボーの最大の敵は犬である。

犬小屋があるだけで、その家はやめてしまった。

たとえ犬が小屋にいなくても裏側につないであるとか玄関の中に入れてある。

鎖や犬の食器が置いてあればあきらめる。

また、犬に吠えられていると近所の犬が吠え、その付近でドロボーが全くできなくなってしまった。

防犯の手引き（役立てて下さい）

金網入り（ラス入り）等のガラス戸が風呂場、台所、応接間等に取付けてある家

俺は、常に侵入道具のドライバーを持っており、これでガラス止めのゴムの間にドライバーの先端を押込み、ねじり上げてガラスを破るが、金網等が入ったガラス戸は破りにくく、時間がかかることやガラスを割った時の音が大きいのであきらめた。

厚手のガラスはやらなかった。最近は、ガラス止めに替わって、硬いプラスチック製の物があるが、これはドライバーの先端が入らないのでやめた。

風呂場の窓は、家人が入って来ないから一番入りやすかった。

戸締まりをしていない場所を探すのは言うまでもない。

補助錠が上に取付けてあるガラス戸は、手が届かないためやめた。

家の裏側にまわるのに通路が極端に狭く、門灯がついている家

家の人に見つかって逃げる場合に走りにくいことと、門灯の明りは顔を見られるおそれがある。

外が明るい家はあきらめた。

敷地内に砂利を強いて敷いてある家

砂利は、どんな方法で歩いていても足音がするので、こんな家はあきらめた。

塀がない家

塀がないと通行人等に見られるおそれがあるので、やらなかった。

平屋建の家

家族全員が平屋で寝ていて見つかるおそれがあるので、絶対にやらなかった。

雨戸や内側からカーテンをしてある家

家の中の様子を窺うことができないので不安を感じることから原則としてやめた。

猛犬に注意、防犯装置取付け等と書かれてある家

玄関の入口等にこんな内容の張り紙や記載があった場合は、判断に迷うが原則としてやめた。

私は、南藁科地域を担当する静岡中央警察署、産女警察官駐在所の伊東です。

当駐在所は、ＪＲ静岡駅の西方約５キロメートルに位置し、面積は東西約12キロメートル、南北約４キロメートルを受け持っております。

史跡「木枯の森」「小瀬戸城址」「石切場」「牧ヶ谷古墳」などがあり、自然がそのまま残っていて、環境は申し分のない所です。

今回機関誌「きずな」に投稿させていただきありがとうございました。

「県民の期待と信頼にこたえる警察」を目指し、がんばっております。

募集 溶接初級セミナー 作業改善セミナー

長引く景気低迷下のなかで生き残りをかけ懸命に自助努力をしている現状をみるとき、この時期をとらえ、足腰を強固にし、技術技能で差別化の一助とすべく当組合は、教育情報事業の一貫として経営幹部並びに生産現場責任者、生産技術担当責任者を対象とした、効率向上への意識改革（作業改善）、実践を入れた改善手法を体得するセミナーを開講します。

また、溶接作業に従事する新入（年令を問わず）に対し、溶接に関する基礎知識と基本実習を3泊4日で習得する第3回溶接初級セミナーを開講します。

各セミナーは、以下の通りでありますのでコースを選択の上、参加をお願いします。

① 第3回溶接初級セミナー　3泊4日コース

実　施　日　平成11年11月16日(火) ～ 11月19日(金)
会　　場　㈱日立空調システム　清水市村松390番地
募集人員　先着20名
募集締切　平成11年8月17日(火)
修了証書授与　① 静岡県溶接工業協同組合理事長の修了証書
② 「アーク溶接等の業務に係る特別教育」第4条安衛則第36条第3号に基づく「アーク溶接特別教育講習修了証」

セミナー内容

【教　科】　全16時間

教科	時間	内容
開講式	2	オリエンテーション、工場見学、溶接従業者としての心構え。
溶接	2	アーク溶接等の基礎理論。電気に関する基礎知識。
施工	6	溶接作業方法に関する知識。溶接治具、図面記号、溶接欠陥に関する知識。
安全衛生	2	労働安全衛生法令及び関係規則。 感電防止、爆発火災防止等の知識。
工作	2	紙工作による展開接合実習。筆によるビード引き反復練習。
粉じん則	2	防じんマスク等粉じんに関する知識。

【実　技】　全10時間

実技	時間	内容
実技訓練導入	1	溶接機、周辺機器の取扱い、安全作業への導入。
ビード基本訓練	3	下向きビード引きの反復訓練。
ビード応用訓練	2	下向き隅肉溶接の反復訓練。
下向突合せ溶接	4	下向き突合せ溶接の練習。

教育情報事業 ― 各種セミナー開く

② 作業改善トップセミナー　1日コース

実施日	平成11年10月5日(火)
会場	㈱日立空調システム　清水市村松390番地
募集人員	先着50名
募集締切	平成11年8月17日(火)
内容	講演及び実習

③ 実務者作業改善セミナー　1泊2日コース

実施日	平成11年11月8日(月)～9日(火)
会場	㈱日立空調システム　清水市村松390番地
	㈱ケーイーコーポレーション
募集人員	先着50名
募集締切	平成11年8月17日(火)
内容	座学及び実習

詳細は別紙「きずな」No.13に同封の各セミナー募集案内参照。

(第2回溶接初級セミナー学科「工作」)

職場作業改善へ側面支援
コンサルタントによる指導実施
事業主団体等労働時間短縮自主点検事業終る

平成10年度・事業主団体等労働時間短縮自主点検事業を昨年４月から本年３月まで１年間にわたり推進して来ました。

本事業推進の狙いは、時短実施による諸々の問題についてのアンケート調査による問題把握と、時短実行分の吸収をする為の業務効率向上。具体的には、コンサルタント派遣による作業改善の実践的指導を推進のスタンスとして、側面指導支援を行って来ました。

作業改善・診断支援

第１回実態調査（アンケート）により作業診断・作業改善を25企業が希望し、結果として、作業診断９社、作業改善６社につき実施しました。

作業診断とは

コンサルタントチームが対象企業に出向き、責任者と面談し、特に問題を抱えている職場を主体として診断、その結果を「作業診断報告書」により、改善内容と、その予想効果を提示する。

作業改善とは

コンサルタントチームが対象企業の職場に入り、その要請事項に基づき、プロとしての眼力で改善すべき作業事項の発掘、その場で改善を実践し効果を出すものである。

所　感

職場改善の基本である現場・現物主義で感じた事は、改善の余地はいたる所に存在している、固定観念から脱却しどこにムリ・ムダ・ムラが潜在しているかを日常作業の過程で発掘し、排除していく土壌を育てるか。その為には責任ある立場の人は、時々変化している現場を自らの眼で捕らえ改善して行く認識が肝要と考える。

①作業診断報告書の提起事項を着実に実行に移せば30%以上の効果は出るものと考える。

②永年培ってきた「職人集団的」職場の文化が、トップの英断と実行が阻害され分かっていても、マァーイイカ……で終ってしまう。

③ケチをつけられたくない、見られたくない等々の拒絶感。何を言われるか分からないという不安感。さらにはトップとしての自尊心が考えられる。

④改善の手法が分からない、人材がない、分かっているがその暇がない等。

いずれにしても今回の職場作業改善事業の経験を活かし、何らかの方法で継続し、組合員企業の体質改善へ向けた側面支援を考察して行く所存である。

作業改善の支援

流れで作る
タクトタイムで作る
後工程引き取りで作る

物を作るためには、ムダ・ムラ・ムリなく良品を加工できるようにすることが生産準備としての使命である。

人のやるべき仕事と、機械設備のやるべき仕事をよく見極め効率の良い職場造りの「あるべき姿」を求める。

物造りを通じて原材料や、調達部品、人件費や動力費等で他と優劣がつけられない以上、これらに生き残りをかけ、人・物・設備を最大限に活用した物造りへの日々改善が絶体条件である。

作画：黒田クロ

改善事例 1

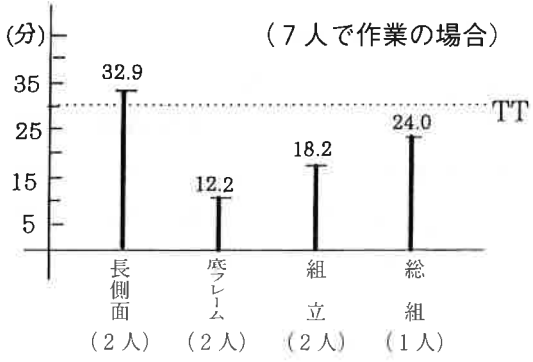
㈱飯塚工業所（沼津市）

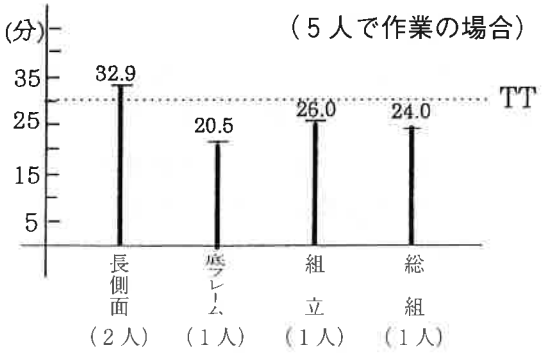
営業品目　魚運搬用ボックスパレット・自動車関連専用パレット等
改善指導月日　平成10年10月16日・11月11日・11月25日（3日間）
要請事項　①ボックスパレット纏め職場の作業効率向上
②パレット溶接後の塗装に於る前処理（脱脂方法）のあるべき姿の検討

対象作業　長側面仮組立ー底フレーム仮組ー組立ー総組立
目標値　効率向上30%
生産量　300パレット／月
対象作業人員　7名
設備　溶接機、ホイスト、フォークリフト等

1．現状分析

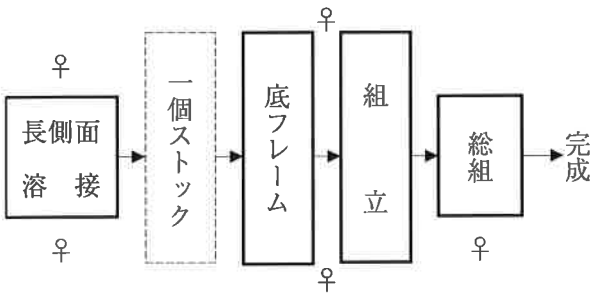
1．ロット生産のため運搬ロスが発生し中間仕掛りが多く置場スペースを広く取っている
2．各工程間の作業バランスが悪く個々の作業時間が安定しない
長側面溶接作業32.9分より早く出来ないので、定時間内30台／日の製作は不可能。
底フレーム、組立作業は早く出来るので中間仕掛りが増え、また作業待ちが発生。



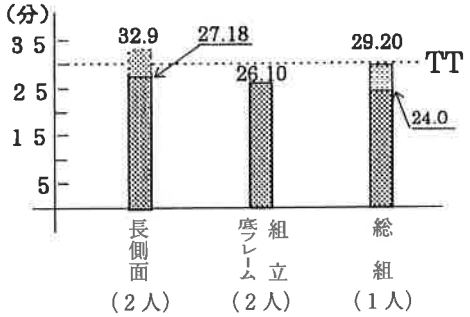


2．1個流れ化にする為のシュミレーションとレイアウト変更

[レイアウト図]



[バーチャート]

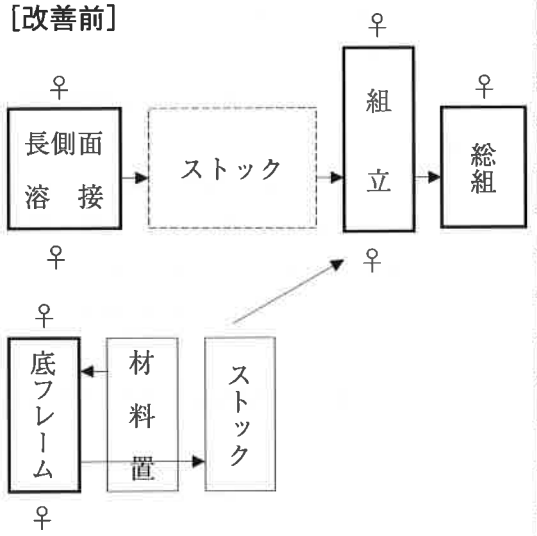


＊組立、底フレームを同職場で2名で作業、工程間のバランスをとる。また、長側面溶接作業の内6分を後工程の総組立の作業に振り分ける。

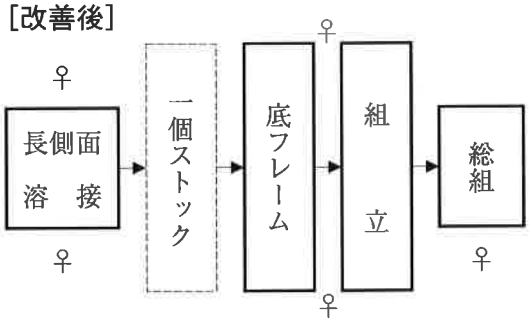
＊シュミレーションの結果、人員配置を次の通りにした。

シュミレーションの結果から人員配置は下記の通りとする。（7名作業を5名作業）

[改善前]



[改善後]



3．効　　果

(1) フォークリフトによる運搬作業､中間仕掛りがなくなった為、屋外の部品置場が不要

(2) 作業者7名が5名となり2名減となった

(3) タクトタイム生産が可能となり、日々の生産管理が可能（300台／月・15台／日）

(4) 効率向上28.6%

(5) リードタイムが短縮された

4．今後の課題

(1) 職場レイアウトを完成させる（底フレーム職場は組立職場と同期化）

(2) 応受援可能（多能工化）となっているので、それぞれの職場を流れ化にする

(3) 1個流れ生産方式を定着させる

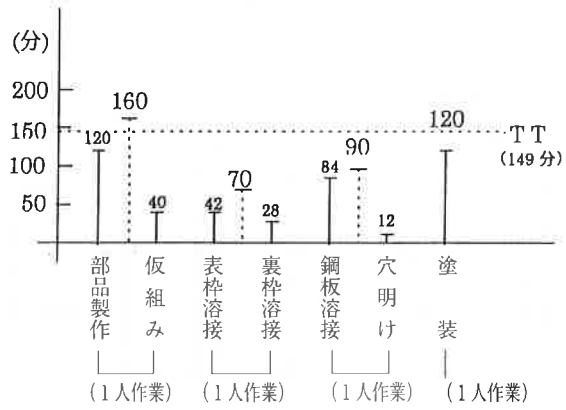
改善事例2　　築地索道工業㈱（静岡市）

営業品目　索道及び集材機械（ケーブルクレーン）の製作と建設施工等
改善指導月日　平成10年11月4日・12月8日・（2日間）
要請事項　①　各部品纏め作業の効率向上
　　(1) 単品部品の生産の流れ化
　　(2) 溶接・機械加工職場のレイアウト検討

1．現状分析

A　扉纏め作業は、部品製作、仮組み、溶接纏め、塗装とそれぞれ分かれて4人で作業するが作業内容についての指示は明確となっていないため1台当りの製作時間、1日当りの製作台数が把握出来ない

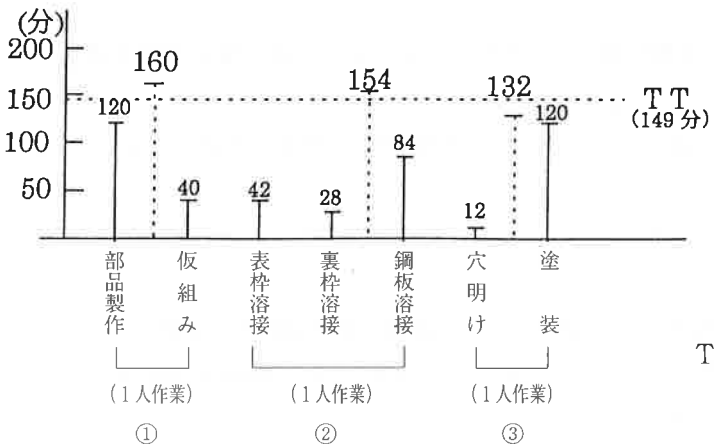
2．扉纏め作業のバーチャート



部品製作、仮組みは1台当り160分より早く出来ない、他の作業はそれぞれ160分以内で纏まるために中間仕掛りが増えたり、作業待ちが発生する
①では、11分間の改善による時間短縮が必要（部品切断数等を一定にするようマニュアル化することで短縮可能）
②では、5分間の改善による時間短縮が必要（作業台を高くし作業性を向上させる、また部品段取り方法を改善することで短縮可能）

各工程のサイクルタイムは同じ時間では完成しない、各作業者が同時間で完成するように作業バランスをとる

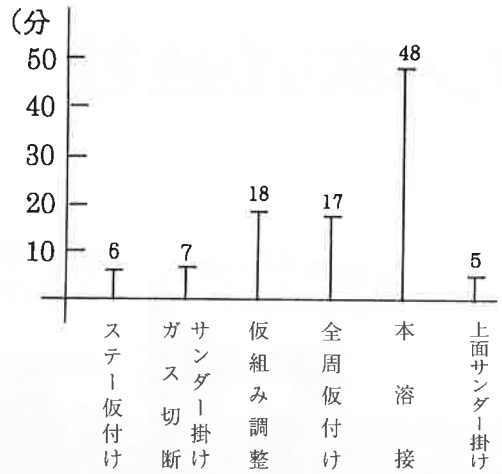
工程見直しとシュミレーション



$$TT = \frac{1日の定時稼働時間}{1日の生産必要数}$$

B　600角アタッチメント纏め作業は、仮組り完を１工程として積み重ね中間仕掛りとなり、本溶接、纏め作業は一定量まとまってから作業している。流れ化においては、全工程１人作業で完成可能な製作時間であり、中間仕掛りをせず一貫流れ化とすることで効率向上につながる。２人作業では、本溶接１人と他工程を１人として流れを造る。

600角アタッチメント纏め作業
バーチャート



3．効　　果

(1) 中間仕掛りが無くなり部品置場が不要、スペースが広くなった
(2) １日の生産台数を確実に指示できる
(3) 扉纏め作業では４名が３名で作業できる
(4) 600角アタッチメント纏め作業はリードタイム30%以上短縮できる

4．今後の課題

(1) 中間仕掛りを無くし、１個造り生産の流れ化を検討する
(2) 離れ小島を無くし、部品の移動距離を短縮する
(3) 不要品の処理処分を実行し４Ｓを徹底する

職場の整理整頓が改善の基本（探すムダ購入のムダ）

会員会社紹介 8

東海テクノ株式会社

よりいっそうの高性能・高品質を目指し、地球環境に貢献することを基本理念としています

当社は、企画立案から製作まで一貫して業務を遂行する技術集団で、製品の過半数が自社設計による受注生産です。

下水処理場の水中曝気機（アクアレーター）をはじめ、各種製缶プラント、自動糊付け製函機といった紙工機械、さらに産業機械や空調設備と多岐にわたります。

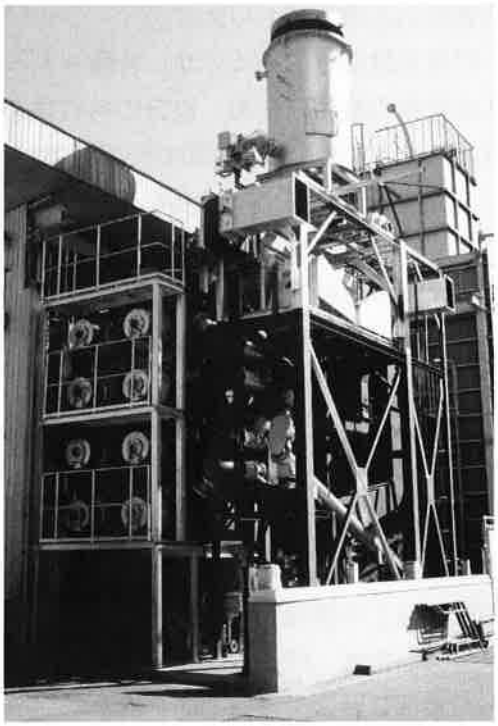
これらの研究開発の原点は、創業時から常にもう一歩先の技術を獲得すべく努力をし続ける経営姿勢にある。

今後も「時代が何を求めているか、常に敏感に感じとる意識」を大切に、環境保全を支えるプラント開発など、時代のニーズに応えた製品の研究開発に全力を傾注してまいります。（桜場編集委員）

会　社　概　要

代表取締役社長	渡　部　正　敏
会社設立	1946年12月21日
資 本 金	7,200万円
従業員数	125名
事業内容	産業用機械製造　空調冷暖房設備 各種プラント設計施工　水処理装置 各種圧力容器製作　ダンボール製函機他
登録許可	
建設業許可（静岡県知事）	
管工事業　特006712号	
鋼構造物工事業　般006712号	第一種圧力容器製造許可
機械器具設置工事業　〃	クレーン等製造許可
水道施設工事業　〃	高圧ガス販売事業許可
清掃施設工事業　〃	機械製造事業届（冷凍）
所 在 地	清水市宮加三700番地

コーナー　会　社　紹　介　8



F社向けウーロン茶カス炭化設備

ＥＣＯ　ＢＥＳＴ（連続式炭火装置）

産業廃棄物を蒸し焼きして炭にしてしまいます。

主な対応物は

　木材､シュレッダーダスト､廃タイヤなどです。

主な炭の利用法は、

　土壌改良材、活性炭、断熱材、練炭などです。

ダイオキシンは、

　国の基準値（80ngTEQ/Nm^3）を大幅に下まわります。

ランニングコストは、1tあたり約4,000円です。

東海テクノ株式会社
清水市宮加三７００
TEL 0543-36-1161　FAX 0543-36-1170

堅実・和・信用第一
小さくてもキラリと光る企業

コーナー　会　社　紹　介　8

会　社　概　要

代表取締役	渥　美　幸　久
会社設立	昭和36年７月
資 本 金	2,000万円
従業員数	30名
事業内容	総合建設の設計・施工
	鉄骨構造物の設計・施工
	サッシの設計・施工　他
登録許可	宅地建物取引業者免許
	知事許可（５）5934
	特定建設業建築工事業
	鋼構造物工事業
	建具工事業
	知事認可　特（６）6102
	一級建築工事務所
	知事登録（１）4967
	鋼構造物製作工場認定　21．M．9004

創業以来地域密着型企業として地元出身の社員、協力業者の方々と力を合せ、永い間、一般企業をはじめ、個人の皆様にご愛顧を頂いてまいりました。

これからも地域の皆様に愛され「永続できる会社」を念頭におき、「堅実さ」と「和」を大切に「信用第一」に努めていきたいと考えております。

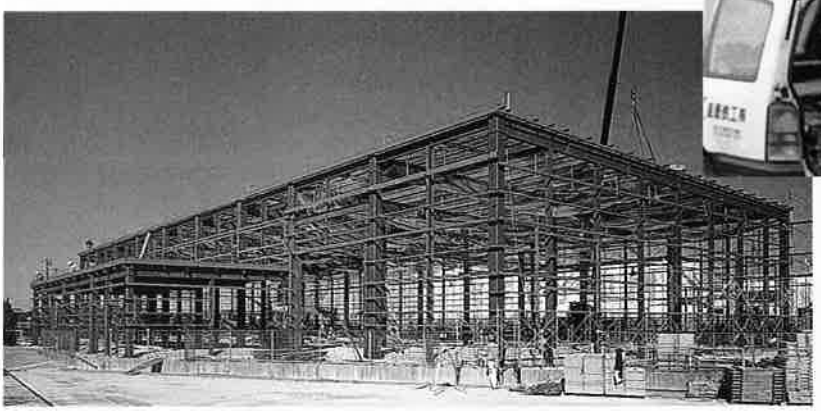
21世紀は個性の時代です。社員一人一人の技術の集積に努め、自分の持ち味を発揮できる会社、また建築技術や顧客サービスにおいて地域№１の会社となることにより、社会に貢献できる企業を実現させることが念願であります。

「小さくてもキラリと光る企業」を合言葉に、社員と共に力を合せ目指していく所存であります。

総合建設工事、鉄骨工事、サッシ工事を３本柱として事務所、倉庫、工場の建設を中心に、一般住宅、集合住宅まできめ細かな土地情報を含めた総合的な建物プランを提案、確実な設計、施工力とともに大きな評価を頂いています。

また、構造の要、鉄骨加工工場を有し品質のグレードアップとコストダウンにも貢献し、部材の生産・供給、施工、完成後のメンテナンスに至る一貫した商品質管理体制を実現しています。

（中道編集委員）



鉄骨工事（東洋印刷）

コーナー　会　社　紹　介　8

株式会社 ケンゾウ鐵工

会　社　概　要

代表取締役	服　部　謙　三
創　　業	昭和39年７月１日
設　　立	昭和50年８月１日
資 本 金	1,000万円
業者登録	静岡県知事許可（一般８）12231号
	建築・鋼構造物工事業
資　　格	建設省告示　1103号－２
	鋼構造物加工工事認定
	全国鐵構工業連合会認定工場
	認定番号　21．M．8058
事業内容	建築鉄骨、設計製作工事
所 在 地	田方郡函南町丹那1293－６

当社は、昭和39年現代表の個人創業です。以来、少数精鋭と喜ばれる製品作りをモットーに成長、昭和50年８月㈱ケンゾウ鐵工に法人改組、現在に至ります。

昭和63年発祥の函南町塚本の地が手狭となり丹那工場を新設移転、恵まれた環境の中で重量鉄骨加工が主製品です。

経済発展期の業績上昇も足ぶみ状態、長期の厳しい低迷時代、なお一層の省力化でコストダウンへ鋭意努力中です。

客先のニーズを適確にとらえ、物作りの大切な企業として成長を念願しています。

（三浦編集委員）

「きずな」編集委員紹介

三　浦　俊　夫　サツマ工業㈱　沼津

中　道　　滋　㈱中部ステップ　浜松

桜　場　忠　夫　㈱日立ＳＥ　清水

（今泉忠博氏は退職につき桜場忠夫に交代）

INFORMATION

ISO14731/WES8103
溶接技術者２級受験者研修会開催

と　き　平成11年８月30日（月）～９月１日（水）
ところ　静岡商工会議所（静岡市）

第２期溶接技術者評価試験
特別級・１級・２級の筆記試験

と　き　平成11年11月７日(日)
ところ　静岡商工会議所(静岡市)

教育情報事業「広域技術研修支援事業」

１．第３回溶接初級セミナー

と　き　平成11年11月16日(火)～19日(金)　３泊４日
ところ　㈱日立空調システム（清水市）

２．作業改善トップセミナー

と　き　平成11年10月５日(火)
ところ　㈱日立空調システム（清水市）

３．実務者作業改善セミナー

と　き　平成11年11月８日(月)～９日(火)　１泊２日
ところ　㈱日立空調システム,㈱ケーイーコーポレーション

詳細は別添申込書・本誌18～19頁を参照

事務所夏季休暇のお願い

８月13日(金)～８月16日(月)
８月17日(火)より通常業務を致します

溶　光

牧ヶ谷周辺の自然

その１〈木枯の森〉

河口より約１㎞の藁科川の土手に立つと、川上の中州にこんもりとした森が見える。

この森が「春はあけぼの…」で始まる清少納言の『枕草子』207段に、「森はうへ木の森、岩田の森、木枯の森、うたた寝の森…　…森などいふべくもあらず、ただ１本あるを、なにごとにつけけむ。」と十ほどの森の名を記してある内の「木枯の森」であると、静岡市教育委員会の建てた案内板に記してある。

大昔に大洪水があって、岸の林が分離して川の中に残されて、木枯の森になったとのこと。

平安の昔、丸子から牧ヶ谷を抜け駿府に通じる街道筋から、その美しい森のたたずまいを眺める事が出来たであろう、「東国の美しい風景」の歌枕としてその名を知られていたという。

清少納言は、主人の一条天皇中宮定子に仕えていた時、東国から上洛して御所勤めしている者たちから、駿府に川の真中に浮島のような大きな森がある、と聞かされていて「森は…」の１節に書き留めたのではないかと作家田中澄江は「古典の旅」で著している。

その田中澄江が木枯の森を裸足で川を渡り、一度は足を滑らせて、ずぶ濡れになりひき返し、２度目で頂上の社まで訪ねている。私たちは冬、水の枯れた下流を石伝いに渡り、中州の石ころを踏んで訪ねた。森の麓は遊歩道としてコンクリートで整理されており、頂上の社まで石段が続いている。欝蒼と茂る木立の中、正に自然の只中の感がある。社の周りには「ふきはらふこずゑのおとはしづかにてなにのみたかきこがらしのもり」と歌う花野井有年の碑が有る。

今は初夏、川面が煌く中釣人達を見守る如く佇む森は「椎の木も楢も樫も青ふかし山ふくらみてうごかんとする」（伊東市）佐々本節子の観がある。

泰　記

きずな　No.13

発行日　平成11年８月

発行所　静岡県溶接工業協同組合
(社)日本溶接協会静岡県支部
静岡市牧ヶ谷2102番地

発行者　理事長　梶　本　忠　恒

編集責任者　池　田　修　二